

1スイッチ学習リモコン使用説明書

[8 x 3 操作]

Rev.1.0

1スイッチ操作に必要な内容だけ説明していますが他にも多くの機能があります。

「学習機能付 リモートコマンダー 取扱説明書」もあわせてご覧ください。

概要

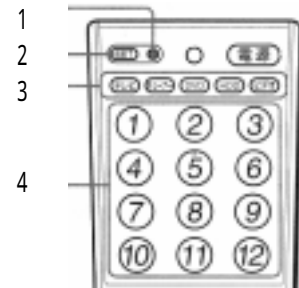
- 1スイッチ学習リモコンは1つのスイッチで多くの操作ができるリモコンです。
- 操作内容はスイッチを押す回数で指定します。
- それぞれ8つのリモコン操作ができる3つの操作グループを切り換えて合計24種類のリモコン操作ができます。
- お持ちの機器の付属リモコンを「学習」させることができます。テレビやオーディオの他エアコンや照明機器のリモコンも学習できます。
- リモコンのボタンを直接押して多機能リモコンとしても使用できます。

スイッチは付属していません



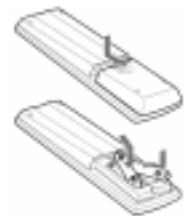
各部の名称と機能

- 1 SET(セット)ランプ
学習時に点灯します。
- 2 SET(セット)ボタン
学習時に使用します。
- 3 操作切換ボタン
(「テレビ」「チューナー」「DVD」を使用)
操作しているグループのボタンが点灯します。
学習時は学習する操作グループを選択します。
- 4 番号/選局ボタン
(「1」から「8」まで使用)
学習時に番号を指定します。
- 5 スイッチジャック
操作用のスイッチを接続します。
- 6 スピード調整
操作スピード(間隔)を設定します。



準備

- うらぶたを開け単3電池2本を入れてください。
- 「学習」の項を参考にお持ちの機器付属のリモコンを学習させてください。
- 操作用スイッチを「スイッチ」ジャックに差し込みます。
操作用スイッチは3.5mm ミニプラグ付きのものを別途ご用意ください。



操作

- スイッチを1回「トン」と押すと「プッ」とブザーが鳴ります。
- 少したつと「ピッ」とブザーが鳴りリモコンの番号ボタン「1」に学習したりリモコン操作が行われます。
- リモコン操作時に操作切換ボタンが点灯し、どのグループの操作が表示します。
- スイッチを2回続けて「トントン」と押すと、番号ボタン「2」に学習したりリモコン操作が行われます。
- 同様にスイッチを3回続けて押すと、番号ボタン「3」に学習したりリモコン操作、4回では「4」に学習したりリモコン操作というようにスイッチを押した回数の番号ボタンに学習したりリモコン操作が行われます。
- スイッチを押す回数で番号ボタン「1」(1回)から「8」(8回)までの操作ができます。
- スイッチを押すごとにブザーの音程が変わります。(ドレミファ...)
- スイッチを9回押すとブザーが1回から3回鳴り、次のグループに切り替わり、新しいグループの操作切換ボタンが点灯します。
- グループは「テレビ」(ブザー1回) 「チューナー」(ブザー2回) 「DVD」(ブザー3回) 「テレビ」の順に切り替わります。
- 次にグループ切り替えを行うまで同じグループにとどまります。
- スイッチを10回以上続けて押した場合は何も行われません。
- リモコンのボタンを直接押して操作することもできます。

学習

お持ちの機器付属のリモコンからリモコン信号を読み込み、記憶することができます。

- 1スイッチで操作できるボタン
 - 「テレビ」「チューナー」「DVD」の3つのグループを操作できます。
 - 「テレビ」などの名称は仮のものでテレビ以外の機器のリモコンも学習できます。また、「DVD」グループにテレビのリモコンを学習することもできます。
 - グループごとに番号ボタン「1」から「8」まで操作できます。
 - 他のグループやボタンにも学習はできますが1スイッチでは操作できません。
 - 音量や再生のボタンがありますが使用せず「1」から「8」までの番号ボタンに学習させます。
 - 数字が小さいボタンほどスイッチを押す回数が少ないため操作しやすく、大きい数字のボタンほど操作しにくくなります。数字の小さいボタンにチャンネルなどのよく使う操作を割り当てるようにしてください。



- 学習方法

「学習機能付 リモートコマンダー 取扱説明書」19 ページ以降もあわせてご覧ください。

例: 「テレビ」グループの「1」ボタンにテレビのチャンネル + 操作を記憶させるには

1. 本機とお使いの機器(テレビ)のリモコンを向かい合わせに置きます。
2. SETボタンを3秒以上押したままにします。
SETランプが点灯し、操作切換ボタンがすべて点滅します。



3. 学習を行うグループの操作切換ボタン(「テレビ」)を押します。
SETランプと押された操作切換ボタン(「テレビ」)が点灯し他の操作切換ボタンは消灯します。
4. 学習を行いたい番号ボタン(「1」)を押します。
SETランプと操作切換ボタン(「テレビ」)が点滅に変わります。
[学習待ち状態]



ブザーが2回鳴り、SETランプが2回点滅した場合、その番号ボタンは学習済みです。他の番号ボタンを選ぶか、学習内容を消去してやり直してください。

5. お使いの機器のリモコンボタン(テレビのチャンネル + ボタン)を押します。
SETランプと操作切換ボタン(「テレビ」)が点灯に変わります。



ブザーが鳴りSETランプが5回点滅した場合学習を失敗しました。もう一度手順4と5を行ってください。

テレビのリモコン

6. 引き続き他のボタンに学習させるときは、手順4と5を繰り返します。他のグループの学習を行いたい場合は3から繰り返します。
7. 終了するときはSETボタンを押します。

学習の途中で20秒間何の操作も行わないと学習状態が解除され通常使用状態に戻ります。

4の後10秒以内に5の操作を行わないと3の状態に戻ります。

8. 学習終了後リモコンの番号ボタンを直接押して機器が動作するか確認してください。次に1スイッチ操作で機器が動作するか確認してください。

- ◆ 学習内容の消去

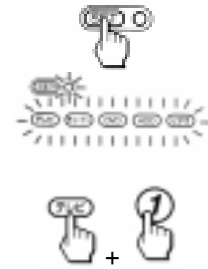
ボタンに学習した内容を変更するには、一旦学習内容を消去して、再学習を行います。(上書きによる内容変更はできません。)

消去には1つのボタンの学習内容を消去する方法と、グループをまとめて消去する方法があります。

- 1ボタン消去 [取扱説明書25ページ]

例:「テレビ」グループの「1」ボタンに学習した内容を消去するには

1. SETボタンを3秒以上押したままにします。
SETランプが点灯し、操作切換ボタンがすべて点滅します。
2. 消去を行うグループの操作切換ボタン(「テレビ」)を押しながら消去する番号ボタン(「1」)を押します。
消去が行われるとSETランプが消灯します。
3. 終了するときはSETボタンを押します。



- グループごと消去 [取扱説明書26ページ]

例:「テレビ」グループに学習した内容をすべて消去するには

1. SETボタンを3秒以上押したままにします。
SETランプが点灯し、操作切換ボタンがすべて点滅します。
2. 「」(停止)ボタンを押しながら消去を行うグループの操作切換ボタン(「テレビ」)を押します。
消去が行われるとSETランプが消灯します。
3. 終了するときはSETボタンを押します。





- すべての設定内容を消去

取扱説明書39ページをご覧ください。

- ◆ 学習のコツとヒント

1. 学習中にリモコンを動かさないでください。(ボタン押したときにぶれないよう注意)
2. 操作選択ボタンのランプがいったん消え、点灯に変化するまでリモコンのボタンを押したままにしてください。
3. 直射日光のあたる場所や照明器具の下などでの学習操作は避けてください。
4. 双方向リモコン(一部ソニー製のアンブに装備)を学習する場合、アンブなどのメインユニット側の信号と干渉しうまく学習できないことがあります。その時は別の部屋で学習を行うなどしてください。
5. ほとんどのエアコンはリモコンの「運転・停止」ボタンを押したとき、運転と停止の信号が交互に出ます。学習するときは運転と停止をそれぞれ別のボタンに学習してください。
6. エアコンの運転信号には冷房/暖房、温度設定、風量設定など情報も含まれており、それぞれ異なっています。リモコンの表示やエアコン本体の状態を見ていくつかの条件を

設定してそれぞれ異なったボタンに学習してください。

7. ビデオのGコードは学習できません。予約を行う場合は、リモコンの「メニュー」、「」、「」、「決定」ボタンなどを学習し、メニューから予約画面をテレビに出して操作を行ってください。
8. プレイステーション2用の「DVD リモートコントローラ」のリモコン信号を学習するとプレイステーション2の操作ができます。ゲーム操作も可能ですが複数のボタンを同時に押すことはできません
9. 電灯、電気毛布などリモコンが無い電気製品の操作(電源の入り切り)を行いたい場合は、市販製品の「リモコンセント」(セイテック)「リモコンコンセント」(オーム電機)などのリモコン信号を学習することで利用できるようになります。
10. 出荷時は何も学習が行われていない状態ですが、リモコンボタンによっては、押すとソニー製AV機器のリモコン信号が出力されるものがあります。同じ部屋でソニー製の機器を使用している場合不要な操作が行われる可能性があります。ご注意ください。そのボタンに学習を行うことで出力されなくなります。この場合消去操作は不要です。(消去を行っても消えません)

調整

- スイッチを続けて押す時は、スイッチを離した後「ピー」と鳴るまでにもう一度スイッチを押す必要があります。
- スイッチを離した後「ピー」と鳴るまでの時間はリモコン背面の「スピード」つまみで調節できます。
- つまみは小さいドライバーで回してください。
- 左(反時計回り)に回すと時間は短くなり、スイッチ操作からリモコン操作までの時間が短くなりますが、スイッチはすばやく操作する必要があります。
- つまみを右(時計回り)に回すと時間は長くなってスイッチをゆっくり操作できますが、スイッチ操作からリモコン操作までの時間が長くなります。

